

事務事業名		高萩一般廃棄物最終処分場跡地管理事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	市民生活部	担当課	クリーン推進課
	政策	3 環境にやさしいまちづくり					担当係	施設係	担当課長名	山田 弘	
	施策	1 ごみの発生抑制と資源の有効活用					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 搬入ごみの適正処理の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8285	一般	4	2	2	高萩一般廃棄物最終処分場跡地管理事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H25年度～ 年度		根拠法令 条例等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
						事業区分		実施方法		一部委託	
						事業区分		事業分類		施設維持管理事業(市主体)	
						事業区分		リーディングプロジェクト		該当なし	
						事業区分		市長マニフェスト		該当なし	

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
高萩一般廃棄物最終処分場跡地の周辺環境に影響を及ぼさないことを確認するため、保有水の水質検査を実施し排水を行う。			高萩一般廃棄物最終処分場跡地の清掃、草刈り							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			水質検査の実施	回	1	0	0	0	0	0
			排水日数	日	0	0	0	0	0	0
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
高萩一般廃棄物最終処分場跡地の保有水			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			水質検査の実施	回	1	0	0	0	0	0
			排水日数	日	0	0	0	0	0	0
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
排水を継続的に行う。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			排水できなかった日数	日	0	0	0	0	0	0
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
負荷を与えない適切な処理・処分ができています。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			搬入ごみが中間処理、最終処分において、適正に処理・処分されなかった件数	件	0	0	0	0	0	0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	117	0	0	0	0			
	事業費計(A)	千円	117	0	0	0	0			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			調査委託料	117	調査委託料	0	調査委託料	0	調査委託料	0
	人件費	人	1	5	5	5	5			
のべ業務時間	時間	10	60	60	60	60				
人件費計(B)	千円	39	236	236	236	236				
トータルコスト(A)+(B)	千円	156	236	236	236	236				

事務事業名	高萩一般廃棄物最終処分場跡地管理事業	担当部	市民生活部	担当課	クリーン推進課	担当係	施設係
-------	--------------------	-----	-------	-----	---------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	高萩一般廃棄物最終処分場跡地は、都市公園整備事業や都市計画道路整備事業が進められていることから、周辺環境に影響を及ぼさないことを確認するため、平成25年度に保有水の水質検査を委託した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	変わらず。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持のため対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	高萩一般廃棄物最終処分場跡地管理は安全安心なごみの適正処理に結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づくため、市の責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づくため、市の責務である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	最低限の事業費で業務委託を行っているため、契約内容以上の成果の向上余地は無い。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名 管理型の最終処分場跡地は市内に他にはないため、類似事業は無い。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	水質検査については見積り合わせにより調査委託料を決定しているため、削減の余地は無い。また、人件費についてもこの委託事業の関与は最小限であり、削減の余地は無い。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	最終処分場跡地の管理は市の責務であり、受益者負担を求める事業ではない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	都市公園整備後も周辺環境への影響を確認することは市の責務であるため廃止できない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					